

令和8年度クリーニング師試験実施要領

1 試験日時

令和8年11月10日（火）

- (1) 学科試験及び実技（筆記）試験 午前10時30分から午後0時15分まで
- (2) 実地試験 午後1時15分から午後5時まで※¹

※¹ 実地試験は受験番号順に行いますので、受験者数により終了時間は前後します。

2 試験場所

宮城県自治会館（仙台市青葉区上杉一丁目2番3号）

3 試験科目

- (1) 学科試験（過去の出題については、HPで公開しています）
 - (ア) 衛生法規に関する知識
 - (イ) 公衆衛生に関する知識
 - (ウ) 洗たく物の処理に関する知識
- (2) 実技（筆記）試験及び実地試験（実地試験の詳細については、別紙 実地試験実施要領のとおり）
 - 次に掲げる洗たく物の処理に関する技能
 - (ア) 薬品の取扱い（実技（筆記）試験）※薬品の成分特性や用途等に関する筆記試験です。
 - (イ) 洗たく物の取扱い（実地試験）
 - (ウ) 繊維の鑑別（実地試験）

4 受験資格

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第57条に規定する者
- (2) クリーニング業法の一部を改正する法律（昭和30年法律第154号）附則第5項の規定により学校教育法第57条に規定する者とみなされた者
- (3) クリーニング業法施行規則の一部を改正する省令（昭和30年厚生省令第21号）附則第2項各号に規定する者

5 受験手続

- (1) 受験願書受付期間等

受付期間：令和8年9月3日（木）から令和8年9月16日（水）まで（閉庁日を除く）

受付時間：午前9時から正午まで

午後1時から午後5時まで

(2) 受験願書配布場所及び提出先

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号(県庁13階)

宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課

【注 意】・受験願書の記入について、訂正が容易に行える筆記用具は使用できません。

- ・受験願書を郵送する場合は、必ず簡易書留とし、封筒の表に「クリーニング師試験受験願書在中」と朱書きの上、宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課を宛て先としてください。
- ・郵送による提出については、令和8年9月16日(水)までの消印があり、必要書類が全て揃っているものに限り受け付けます。
- ・各保健所・支所では願書配布及び願書の受付は行っておりませんのでご注意ください。

(3) 提出書類

(ア) 受験願書

(イ) 履歴書

(ウ) 写真^{※2}

※2 縦4.5cm×横3.5cmの大きさで、出願前6か月以内に撮影した正面、上半身、無帽、無背景(スナップ写真は不可)のものであり、その裏面には氏名及び生年月日を記入の上、写真貼付用紙にはり付けてください。

(エ) 受験資格を証する書類

中学校又は高等学校の卒業証書の写し^{※3}又は卒業証明書^{※4}等^{※5}

※3 卒業証書の写しを提出するときは、原本を窓口に提示して確認を受ける必要があります。

(郵送提出不可)

※4 卒業証明書の取得には、時間がかかる場合がありますので注意してください。

※5 受験資格を証する書類が外国語による記載の場合は日本語による翻訳文の添付が必要です。

(オ) (エ)に掲げる書類に記載された氏名を変更した者は、戸籍抄本又は戸籍個人事項証明書

(カ) 外国籍を有する者は、住民票の写し(住民基本台帳法(昭和42年法律第81号)第30条の45に規定する国籍等を記載したものに限る)

(キ) 本人確認書類^{※6}

①又は②のいずれかの組み合わせの本人確認書類を提示^{※7}してください。

① 個人番号(マイナンバー)カード(両面)

② 番号確認書類及びA又はBの身元確認書類

※6 詳細は「クリーニング師の免許に係る各種申請における本人確認について」を参照ください。

※7 郵送による受験願書申請の場合は、コピーを添付し提出してください。

本人確認書類			
①	個人番号（マイナンバー）カード（両面）		
②	<u>以下の番号確認書類から 1 点</u> ・通知カード※ ・個人番号が記載された住民票の写し又は住民票記載事項証明書 ※通知カードに記載された氏名、住所等が住民票に記載されている事項と一致している場合に限る	A	<u>以下の身元確認書類から 1 点</u> ・運転免許証又は運転経歴証明書 ・旅券（パスポート） ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳 ・在留カード又は特別永住者証明書
		B	<u>以下の身元確認書類から 2 点</u> ・公的医療保険の資格確認書 ・児童扶養手当証書 ・特別児童扶養手当証書

<代理人による申請の場合>

代理人が申請書等を窓口に出す際は、本人確認として以下の 3 つの確認を行いますので、それぞれの書類を持参してください。

○代理権の確認：1 の書類の提示又は 2 の書類の提出

○代理人の身元（実存）の確認：①～③のいずれかの書類の提示

○本人の番号確認：Ⅰ～Ⅲのいずれかの書類の提示

代理権の確認	1	法定代理人の場合：戸籍謄本、その他その資格を証する書類
	2	任意代理人の場合：委任状
代理人の身元（実存）の確認	①	<u>以下の書類から 1 点</u> ・運転免許証又は運転経歴証明書 ・旅券（パスポート） ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳 ・在留カード又は特別永住者証明書
	②	<u>以下の書類から 2 点</u> ・公的医療保険の資格確認書 ・児童扶養手当証書 ・特別児童扶養手当証書
	③	<u>法人の場合は以下の 2 点</u> ・登記事項証明書等 ・代理で申請窓口を訪れた方と当該法人との関係を証する書類（社員証等）
本人の番号確認	Ⅰ	本人の個人番号（マイナンバー）カード又はその写し
	Ⅱ	本人の通知カード又はその写し※
	Ⅲ	本人の個人番号が記載された住民票の写し、住民票記載事項証明書又はその写し

※通知カードに記載された氏名、住所等が住民票に記載されている事項と一致している場合に限る

(4) 受験手数料

受験手数料 10,100 円を次のいずれかの方法により納入してください。

(ア) セルフレジ (県庁)

セルフレジにてクリーニング師試験受験を選択し、10,100 円を納入してください。この場合、発行される「レシート (提出用)」を受験願書と併せて提出してください。

(イ) 電子申請 (LoGo フォーム) での支払※⁸

電子申請サービスを利用して受験申込みを行う際に、10,100 円を納入してください。

※⁸ 電子申請に伴う手数料の納入はクレジットカードまたは PayPay に限ります。

6 合格発表の日時及び方法等

(1) 日時

令和 8 年 1 2 月 1 0 日 (木) 午前 1 0 時

(2) 方法

合格者の受験番号を食と暮らしの安全推進課ホームページに掲載します。

また、合格者には後日結果を通知します。

7 試験結果の開示

(1) 各科目別得点及び総合得点について、受験者本人に限り、開示請求によらずに即日提供を受けることができます。

(ア) 受付期間等

受付期間：合格発表の日から 1 か月間 (閉庁日を除く)

受付時間：午前 9 時から正午まで

午後 1 時から午後 5 時まで

(イ) 受付場所

宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課

仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号 (県庁 1 3 階)

(ウ) 持参するもの

受験票及び受験者本人であることを証する書類 (運転免許証など)

8 その他

その他不明な点は、宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課 (022-211-2645) にお問い合わせください。

なお、お問い合わせは平日の午前 9 時から午後 5 時まで (正午から午後 1 時を除く) の間にお願いします。

令和 8 年度クリーニング師実地試験実施要領

1 科目及び時間

科 目	概 要	所要時間
ア 洗たく物の取扱い	ワイシャツのアイロン仕上げ（立体仕上げ） 【採点項目】 ●アイロン等の取扱い （１）アイロンの扱い方 （２）アイロンの運び方 ●作業手順 （１）アイロンがけの手順 ①袖（中央からアームホール → カフス → タック） ②えり ③後身頃 ④前身頃（下前立 → 下前身頃 → 上前立 → 上前身頃） （２）カフスの作業手順（『裏→表』の順でアイロンを両面にあてているか） （３）えりの作業手順（『裏→表』の順でアイロンを両面にあてているか） ●仕上がり （１）えり （２）背中のサイドプリーツ （３）ヨーク （４）そでの仕上がり （「本カフス仕上げ」であるか、そでのタックの仕上げは適切か） （５）乾き具合 （６）しわの処理 ※使用するアイロン、ワイシャツ、ハンガーは県で準備する。 { ・電熱アイロン（温度調節機能付き） ・ワイシャツ（綿 35%、ポリエステル 65%、サイドプリーツのあるもの） ・ハンガー }	8 分 終了 3 分前及び 1 分前に予知
イ 繊維の鑑別	羊毛（ウール）、ポリエステル、絹、レーヨン、合成皮革、綿、天然皮革、麻、指定外繊維（テンセル）の鑑別	5 分 終了 1 分前に予知

2 携行品等

- （１）受験票、筆記用具
- （２）作業しやすい清潔な服装であること。

※ 氏名、店名等の入っていないものを着用すること。

3 失格要件

- （１）試験終了の合図があった後も作業を続けていた場合
- （２）「ア 洗たく物の取扱い」について、（１）のほか、以下の場合を失格とする。
 - ①「立体仕上げ」にされていない場合
 - ②「ワイシャツが焦げている」等の技術水準が不適格な場合

クリーニング師試験実地試験における、ワイシャツの立体仕上げについて（模範例）

立体仕上げ（完成図）



ハンガーに吊す



第1ボタンを留める

第3または第4ボタンを留める。
【※写真は第4ボタンを留めている】

【確認するポイント】

- ・ハンガーへ吊す。
- ・第1ボタンと、第3または第4ボタンを留め、型崩れを防止する。

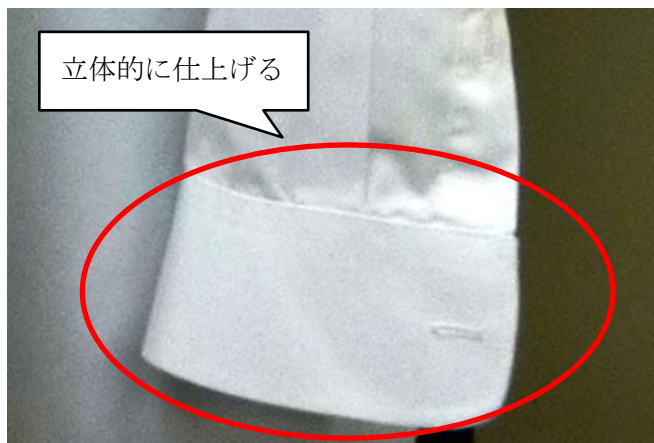
※ 上記ワイシャツの仕様は一例です。

【注意】

「立体仕上げ」にされていない場合は失格となります。

クリーニング師試験実地試験における「本カフス仕上げ」と
「背中のサイドプリーツ」等について（模範例）

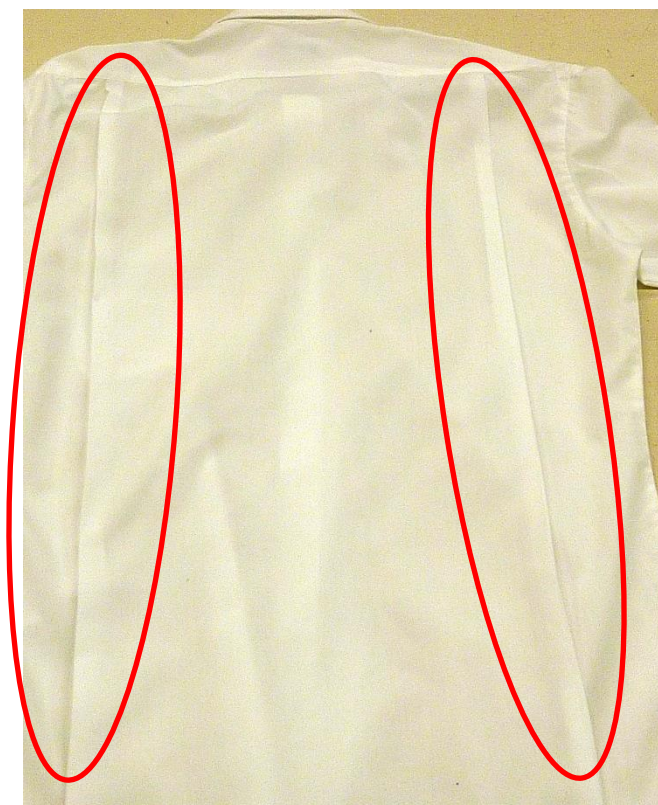
本カフス仕上げ（完成図）



【確認するポイント】

- ・カフスは潰さずに、立体的に仕上げる。
- ・そでのタックをカフスと垂直にアイロンがけを行う。

背中のサイドプリーツ（完成図）



【確認するポイント】

- ・背中のサイドプリーツは、ヨークと後ろ身頃の合わせ目に対して垂直になるように仕上げる。